

定例公安委員会の開催状況について

令和7年12月18日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会報告事項

(1) 1月の行事予定について

1月の行事予定について報告があった。

(2) 警察署窓口業務の受付時間変更及び総合交通安全センターにおける運転免許更新等の金曜日窓口業務休業の試行実施について

警察署窓口業務の受付時間変更及び総合交通安全センターにおける運転免許更新等の金曜日窓口業務休業の試行実施について報告があった。

委員から、正式運用を見据え、今次試行で課題を抽出し、その解消に努めていただきたい旨の発言があったほか、県民の利便性確保や警察業務の効率化といった本施策の目的が達成されるよう、しっかりと取り組んでいただきたい旨の発言があった。

委員から、試行期間を通じて、本施策の周知かつ県民の理解促進に努めるとともに、県民からの意見等には真摯に対応していただきたい旨の発言があった。

委員から、県民に対する事前周知を徹底し、窓口で混乱を生じさせないように十分配慮していただきたい旨の発言があった。

(3) 聴覚や発話が困難な方が利用可能な「手話リンク（三者通話）」の導入について

聴覚や発話が困難な方が利用可能な「手話リンク（三者通話）」の導入について報告があった。

委員から、障がい者に配慮した大変素晴らしい施策である。積極的に広報し、周知を図っていただきたい旨の発言があった。

委員から、多くの方に利用していただけるよう、活発な広報活動に取り組んでいただきたい旨の発言があった。

委員から、障がい者が、日常生活で不便に感じていることは数多い。他の警察業務でも応用できないか、との視点を持って運用していただきたい旨の発言があった。

(4) 豪雪による立ち往生事案への対応について

豪雪による立ち往生事案への対応について報告があった。

委員から、地球温暖化により、全国各地で豪雪による交通障害が発生している。過去に立ち往生事案を経験している本県において、発生に備えた準備をしておくことは大変重要である旨の発言があった。

委員から、豪雪地帯の本県では、どこで立ち往生事案が発生してもおかしくない。気象情報から、先々の積雪量の予測がある程度可能であり、対応が後手にならないよう、予防的な対応を含めた機動的な運用に努めていただきたい旨の発言があった。

委員から、本県で過去に発生した事案を参考とし、今後の対応に生かしていただきたい旨の発言があったほか、立ち往生事案の発生を想定し、対応が予想される関係機関等との間で役割分担を確認しておくなど、周到な準備をお願いしたい

旨の発言があった。

(5) 陸上自衛隊との共同実動訓練の実施（予定）について

陸上自衛隊との共同実動訓練の実施（予定）について報告があった。

委員から、我が国を取り巻く厳しい安全保障環境を踏まえ、毎年実施している訓練だと承知している。緊張感を持って、しっかりと取り組んでいただきたい旨の発言があった。

委員から、有事に備え、自衛隊と警察の役割を確認するとともに、訓練で判明した課題を確実に解消していただきたい旨の発言があった。

委員から、自衛隊との定期の訓練だが、大変貴重な機会である。現場を想定した実戦的な訓練とのことであり、相互の役割や能力を確認し合う有意義な訓練にしていきたい旨の発言があった。

2 個別審議等会議

- 運転免許行政処分審査
警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞の結果について説明を受け、決定した。
- クマ駆除現場対応ユニット訓練の実施について
警察本部から、クマ駆除現場対応ユニット訓練の実施について説明があった。
- 審査請求の受理について
警察本部から、審査請求の受理について報告があった。
- 監察案件について
警察本部から、監察案件について報告があった。